

スープでアートにふれる秋のひととき。
「フェルメールの“牛乳を注ぐ女”のスープ」と
「ゴッホの玉葱のスープ」が 9 月 29 日(月)から期間限定で登場。

株式会社スープストックトーキョー（本社所在地：東京都目黒区、取締役社長：工藤萌）は、2025 年 9 月 29 日（月）から 10 月 24 日（金）までの期間限定で、Soup Stock Tokyo 外食店舗（一部店舗を除く）にて、「フェルメールの“牛乳を注ぐ女”のスープ」と「ゴッホの玉葱のスープ」を販売します。



Soup Stock Tokyo

秋の風物詩が今年も登場。スープでアートにふれる秋のひとときを

この秋、ご用意するのは、アートから生まれたスープの中でも特に人気の「フェルメールの“牛乳を注ぐ女”のスープ」と「ゴッホの玉葱のスープ」。

白いスープに胡桃とレーズンのパンを合わせた「フェルメールの“牛乳を注ぐ女”のスープ」は、17 世紀のオランダの画家・フェルメールが描いた《牛乳を注ぐ女のスープ》からインスピレーションを得てつくりました。ゴーダチーズが溶け込んだミルクのスープの中に、マスタード、レーズン、胡桃のアクセント。今では、毎年登場を楽しみに待ってくださるファンの方が多い人気のスープです。

「ゴッホの玉葱のスープ」は、ゴッホが描いた玉葱からあふれる力強い生命力をモチーフに、当時の食文化やゴッホ自身の生活から着想を得てつくりました。飴色になるまで炒めたソテーオニオンにパンを加えてとろみをつけ、とろけたチーズをのせた、オニオングラタン風のスープです。

一枚の絵に向き合うことから生まれたスープは、「作品」そのもの。一枚の絵画を見て心が動かされるように、一杯のスープを通して、豊かな秋の時間をお楽しみください。

●特別動画を SNS にて公開中

<https://www.youtube.com/shorts/9pGWBjMrvgU>

一枚の「絵画」から生まれた、スープという「作品」

Soup Stock Tokyo では、2010 年から「アート」からインスピレーションを得たスープ作りを続けています。

「フェルメールが美を見出した 350 年前の日常はどんな日々だったのだろう？」

「玉葱の絵を描いたゴッホはどんなスープを食べていたのだろう？」

一つひとつの空想を大切に、絵に込められたストーリーやアーティストの人生、文化的背景や、芸術的挑戦を丁寧に読み解き、スープカップの中に表現しています。こうして出来上がったスープは、ここにしかないもの。Soup Stock Tokyo と作品が交差した瞬間に生まれた特別なスープです。

●ストーリーページで公開中

これまで販売した「アートから生まれたスープ」は[こちら](#)

商品詳細

●フェルメールの“牛乳を注ぐ女”のスープ



ゴーダチーズが溶け込んだ濃厚なミルクのスープに胡桃とレーズンのパンを合わせました。マスタードソースをスープに添えて爽やかな酸味を加えています。

商品ストーリーは[こちら](#)

●ゴッホの玉葱のスープ



じっくり炒めた玉葱を使い、パンを加えてとろみをつけました。ゴッホが描いた絵画をイメージした、オニオングラタン風のスープです。

商品ストーリーは[こちら](#)

販売概要

販売期間：2025 年 9 月 29 日（月）～10 月 24 日（金）

販売店舗：Soup Stock Tokko 外食店舗(一部店舗除く)

※数量限定のため売り切れ次第、販売終了する場合がございます。

※フェルメールの“牛乳を注ぐ女”のスープは+100 円でのご提供です。

※メニュー・食材は予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。



Soup Stock Tokyo

首都圏を中心に全国約 60 店舗以上を展開する食べるスープの専門店「Soup Stock Tokyo」、冷凍スープの専門店「家で食べるスープストックトーキョー」や大人も子どももわくわくするファミリーレストラン「100 本のスプーン」など、個性と誠実さを大切にする食のブランドを複数経営しています。企業理念である「世の中の体温をあげる」を軸に事業運営を行っています。

- ・会社名 株式会社スープストックトーキョー
- ・代表者 取締役社長 工藤萌
- ・所在地 東京都目黒区中目黒 1-10-23 シティホームズ中目黒 203
- ・公式 HP : <https://www.soup-stock-tokyo.co.jp/>